

# 読売日響

常任指揮者 **スタニスラフ・スコロヴァチェフスキ**

正指揮者 **下野 竜也**

Yomiuri Nippon Symphony Orchestra, Tokyo

## ■第163回東京芸術劇場名曲シリーズ

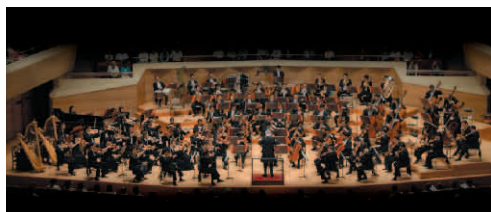
**7|16** [木] 午後7時開演  
**東京芸術劇場**

[A]¥8,000 [B]¥6,000 [C]¥5,000 [G]¥3,000

## ■第516回名曲シリーズ

**7|17** [金] 午後7時開演  
**サントリーホール**

[A]¥8,000 [B]¥6,000 [C]¥5,000 [D]¥4,000



■お申し込み・お問い合わせ 土・日・祝日を除く10:00~17:00

読売日響チケットセンター  
**03-3562-1550**

### ■前売所

チケットぴあ 0570-02-9999

楽天チケット <http://ticket.rakuten.co.jp/>

東京芸術劇場チケットサービス 03-5985-1707 (7/16のみ)

サントリーホールチケットセンター 03-3584-9999 (7/17のみ)

読売新聞社・ヨミウラザ(店頭販売のみ)03-3242-1111 (内線5443)

チケット購入が、さらに便利になりました!

◎24時間いつでも買える! ◎直接座席指定で買える!

お求めは、読売日響ホームページからも……

<http://yomikyo.or.jp/>

※送料および手数料は必要ありません(一部の公演を除く)。※一部公演によっては、座席指定で購入できないものもありますので、ご了承ください。※読売日響ホームページからのチケット販売は、e+ (イープラス) との業務提携で運営しております。チケットをお求めの際は、e+ (イープラス) とお客さまとのご契約になります。内容をご確認のうえご利用ください。

携帯電話からも読売日響の公演プログラムをチェックできます。

読売日響モバイルサイト

携帯電話にバーコードリーダーが無い場合は……

<http://yomikyo.or.jp/m/>



●学生の方は、開演15分前に当日券に残席がある場合に限り、¥1,000で入場できます。当日券売場で整理券(開演1時間前より配布)をお受け取りになり、学生証を提示のうえ、チケットをお求めください。ただし座席を選ぶことはできません。  
●読売日響チケットセンターにて同一公演の1回券を10枚以上まとめてお求めになった方に団体割引をいたします。※都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。あらかじめご了承ください。※未就学児童のご入場は、固くお断り致します。※開演後の途中入場はご遠慮ください。

# Mendelssohn

*'The Hebrides' Overture, op.26*

*Violin Concerto in E minor, op.64*

*Symphony No. 3 in A minor, op.56 "Scottish"*

*The 163rd Tokyo Metropolitan Art Space Popular Series*

*Thursday, 16th July, 7:00p.m.*

*Tokyo Metropolitan Art Space*

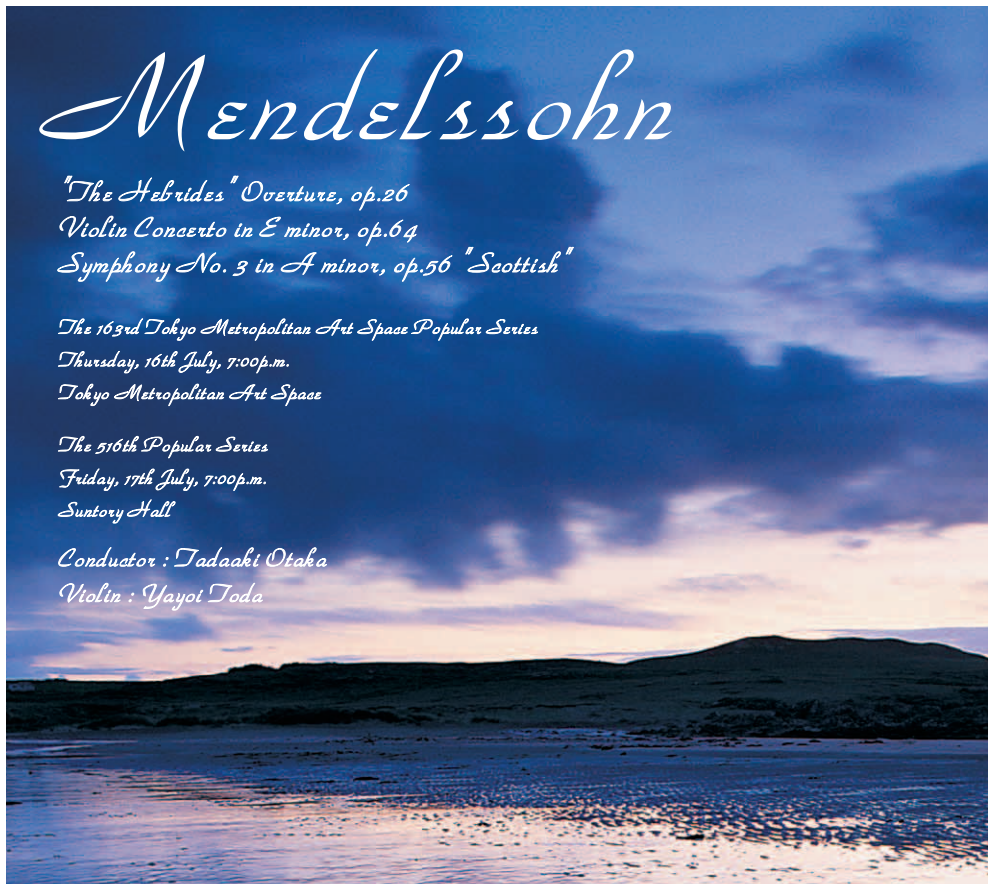
*The 516th Popular Series*

*Friday, 17th July, 7:00p.m.*

*Suntory Hall*

*Conductor: Tadaaki Otaka*

*Violin: Yayoi Toda*



## メンデルスゾーン生誕200年記念プログラムⅡ

序曲〈フィンガルの洞窟〉作品26

ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64

交響曲第3番 イ短調 作品56〈スコットランド〉



© Masahide Sato

指揮：**尾高 忠明**

読売日響名誉客演指揮者



© 永之下 昌

ヴァイオリン：**戸田 弥生**

主催：読売新聞社・日本テレビ放送網・読売テレビ・読売日本交響楽団  
平成21年度文化芸術振興費補助金(芸術創造活動特別推進事業)



# Mendelssohn

名誉客演指揮者・尾高忠明が登場し、スコットランドからの風をお届けします。

20歳のメンデルスゾーンが、かの地で受けた靈感を美しい音楽に昇華させた

〈フィンガルの洞窟〉と〈スコットランド〉で夏の一夜を爽やかに演出し、作曲家の生誕200年を祝います。

そして、あまたのヴァイオリン曲の中でも、不朽の名作のひとつに数えられるメンデルスゾーンの協奏曲。

戸田弥生がその美しい音色と、叙情性あふれる演奏で魅了します。

若きメンデルスゾーンの詩情とロマンを、どうぞご堪能ください。

## 尾高忠明 (指揮)

Tadaaki Otaka [conductor]

1947年、鎌倉生まれ。桐朋学園大学で齊藤秀雄氏に指揮法を師事したほか、作曲、理論、ホルンを学んだ。1970年、桐朋学園大学を卒業、第2回民音指揮者コンクールで第2位に入賞。1971年にNHK交響楽団を指揮してデビュー。1972年、オーストリア政府から奨学金を得てウィーン国立アカデミーに留学、ハンス・スワロフスキーに師事、さらにオペラをシュバンナゲルに学んだ。

1974年～91年、東京フィルハーモニー交響楽団常任指揮者、1981年～86年、札幌交響楽団正指揮者、1992年～98年、読売日響常任指揮者を務めた。1984、89年、東京フィル、1993、97年には読売日響のヨーロッパ公演を成功に導いた。1987年にBBCウェールズ交響楽団首席指揮者に就任、翌年には同団を率いてロンドン・プロムスにデビューした。英国内はもとよりヨーロッパ各地、ロシア、そして2度の日本公演と北米公演を行い好評を博す。ロンドン・サンデー・タイムズ紙は、「オーケストラとの8年間、彼はウェールズで奇跡を行った」と書いている。1996年からは桂冠指揮者となり、引き続き数多くの指揮を行っている。

1995年には紀尾井シンフォニエッタ東京のミュージカル・アドバイザー／首席指揮者に就任、2000年には同団初のヨーロッパツアーを敢行、オランダ、オーストリア各地で絶賛された。また1998年には札幌交響楽団ミュージック・アドバイザー／常任指揮者に就任、2001年10月、英国ツアーをロンドン、バーミンガム、エディンバラほかで7公演、音楽監督就任後の2005年9月には韓国公演を行い絶賛を博した。

その他、国内主要オーケストラへの定期的な客演に加え、ロンドン交響楽団、ロンドン・フィル、BBC交響楽団、バーミンガム市交響楽団、ハレ管弦楽団、ボンマス交響楽団、ヘルシンキ・フィル、ロッテルダム・フィル、ストラスブルク・フィル、バンベルク交響楽団、ワルシャワ・フィル、オスロ交響楽団、ベルゲン・フィル、メルボルン交響楽団、シドニー交響楽団、オレゴン交響楽団、香港フィル等世界各地のオーケストラへ客演している。

オペラ分野では、1977年の二期会公演「フィデリオ」をはじめ、80年代には同じ二期会による「こうもり」「トスカ」「タンホイザー」、関西二期会「カルメン」「魔弾の射手」、民音オペラ「蝶々夫人」、91年に英国のウェールズ・ナショナル・オペラ「サロメ」、98年には読売日響でコンサート形式「ピーターグライムズ」など数多くの公演を指揮している。2008年9月には札幌交響楽団とコンサート形式の「ピーターグライムズ」を指揮、各方面から高い評価を得た。

また武満徹、細川俊夫、松村禎三、三善晃など日本人作曲家の作品の初演も数多く手掛けている。レコーディングにも精力的で、これまでBBCウェールズ交響楽団等とNimbus、BIS、CHANDOS、カメラータトウキョウなどに数多くの優れた録音を残している。近年ではBBCウェールズ交響楽団と録音した武満作品集、グラスノフの交響曲全集、2007年札幌交響楽団とのドヴォルザーク：交響曲第8番／第9番、08年同団とのエルガー：交響曲第3番／行進曲「威風堂々」第6番（ペイン補完）のアルバムはいずれも高い評価を得ている。

1991年度第23回サントリー音楽賞受賞。1993年、ウェールズ音楽演劇大学より名誉会員の称号を、ウェールズ大学より名誉博士号を、1997年、英国エリザベス女王より大英勲章CBEを授与された。さらに1999年には英国エルガー協会より、エルガー音楽の普及に貢献したとして、日本人初のエルガー・メダルを授与されている。

現在、札幌交響楽団音楽監督（2004年5月～）、BBCウェールズ交響楽団（現BBCウェールズ・ナショナル管弦楽団）桂冠指揮者（1996年1月～）、東京フィルハーモニー交響楽団桂冠指揮者（1991年4月～）、紀尾井シンフォニエッタ東京桂冠名誉指揮者（2003年9月～）を務めるほか、東京藝術大学指揮科主任教授、相愛大学音楽学部客員教授の任にある。

2008年9月からは新国立劇場オペラ部門芸術参与を務めている。  
読売日本交響楽団名誉客演指揮者（1998年4月～）。



© Masahide Sato

## 戸田弥生 (ヴァイオリン)

Yayoi Toda [violin]

4歳よりヴァイオリンとピアノを始める。1985年、第54回日本音楽コンクール第1位。桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業し、1992年、アムステルダム・スウェーリンク音楽院に留学して研鑽を積む。

1993年、エリーザベト王妃国際音楽コンクールに優勝して一躍注目を集め、以来本格的な活動に入る。その後ニューヨーク・チェンバー・オーケストラ、モスクワ・フィルハーモニー、ブラハ・チェンバー・オーケストラ、ハーグ・レジデンティ管弦楽団、スウェーデン放送交響楽団、ボン・ベーターヴェン・ハレ管弦楽団、北オランダ・フィルハーモニー、セント・マーティン・アカデミー管弦楽団、ロンドン・フィルハーモニー、ベルガモ室内オーケストラおよび日本の数多くのオーケストラにソリストとして、そして1998年10月には、ドイツ・カンマー・フィルハーモニーとプレーメンと東京で招かれ、共演している。他にも小澤征爾、ユーリー・シモノフ、シュロモ・ミンツ、ジャン・ジャック・カントロフ、アレクサンダー・シュナイダー、スタニスラフ・ブーニン、ジャン・フルネ、ギャリー・ベルティニ、マルタ・アルゲリッチらと共演した。

1996年にはニューヨークのジュリアード音楽院より「ディレイ・スカラシップ」を受け、1年間在籍。1997年、ニューヨーク・デビューを果たし、絶賛を受ける。また、オランダの作曲家トリスタン・コイリス（1946～1996）から「ヴァイオリン協奏曲第2番（1995）」を献呈され、アムステルダム・コンセルトヘボウにて初演。

1999年、カーネギー・リサイタル・ホールにて「Yayoi and friends」で室内楽を中心としたリサイタルを開催し、2000年には日本公演を前にハーグ・レジデンティ管弦楽団からオランダ・ハーグに招かれ地元紙で大絶賛された。

2001年、6月には福島国際音楽祭にてJ.S.バッハ無伴奏全曲演奏、11月にはマレーシア・フィルハーモニーとマレーシア、日本、韓国のアジア・ツアー、12月にはピアノのフランク・ブライトと、2002年4月、2004年6月には、ピアノのアブデル・ラハマン・エル＝バジャと、2006年12月には東京・浜離宮朝日ホールでイザイ無伴奏全曲演奏を行い、好評を博した。

福島国際音楽祭に毎年招待されており、2005年はベルギーで行われるエリーザベト王妃国際音楽コンクールのヴァイオリン部門審査員として招待された。圧倒的な集中力と情熱的な演奏が魅力の日本を代表するヴァイオリニストの一人である。

これまでに江藤俊哉氏、ヘルマン・クレバース氏、シャルル・アンドレ・リナール氏、ドロシー・ディレイ氏、他に師事。

CDは音楽之友社より「エネスコ、J.S.バッハ 他」と「J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&パルティータ全曲」を、オクタヴィアレコードより「イザイ無伴奏ヴァイオリン・ソナタ（全曲）」を、2006年9月には珠玉の小品集「子供の夢」をリリース。

1994年、第4回出光音楽賞を受賞。  
使用楽器は、上野製薬株式会社より貸与されている1740年製ビエトロ・ガリネリ。



© 木之下

## 8月公演 Yomiuri Nippon Symphony Orchestra, Tokyo

平成21年度文化芸術振興費補助金(芸術創造活動特別推進事業)  
みなとみらいオペラ・名曲シリーズ  
**8.16 [日]** **SOLD OUT**  
協賛：横浜みなとみらいホール  
協力：横浜みなとみらいホール



指揮：高関健

サマーフェスティバル 三大協奏曲のしらべ  
**8.17 [月]** 18時30分開演 サントリーホール

メンデルスゾーン／ヴァイオリン協奏曲  
ドヴォルザーク／チェロ協奏曲  
チャイコフスキー／ピアノ協奏曲第1番



ヴァイオリン  
エリック・シユーマン



チェロ  
マーク・シユーマン



ピアノ  
イリーナ・ネメシュエヴァ

サマーフェスティバル 三大交響曲のしらべ  
**8.21 [金]** 18時30分開演 サントリーホール

シューベルト／交響曲第7番〈未完成〉  
ベートーヴェン／交響曲第5番〈運命〉  
ドヴォルザーク／交響曲第9番〈新世界から〉



指揮：山下一史

平成21年度文化芸術振興費補助金(芸術創造活動特別推進事業)  
第517回名曲シリーズ  
**8.26 [水]** 19時開演 サントリーホール

ヘンデル没後250年&初演後260年  
ヘンデル／組曲〈王宮の花火の音楽〉  
[ホグウッド校訂による新版(2008)]  
マーラー／交響曲第5番 嬰ハ短調



指揮：高関健